

正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2021年6月25日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

タイトル

完全突破！ビル管理技術者受験テキスト[第2版]

正誤対象

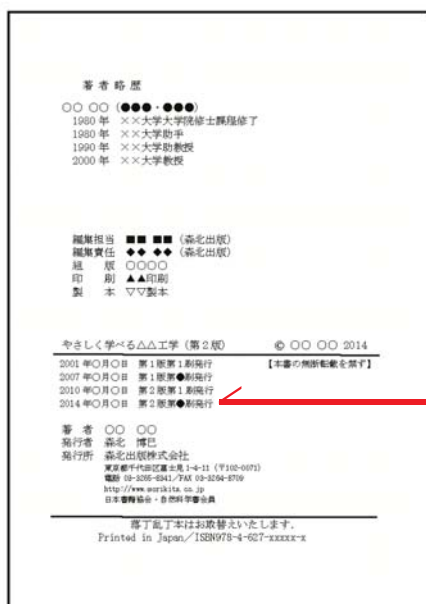
お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お手持ちの本の刷数	ご参照いただく対応刷数			お手持ちの本の刷数	ご参照いただく対応刷数		
1	対応刷数	1	から	7	6, 7	対応刷数	7
2	対応刷数	2	から	7			
3	対応刷数	3	から	7			
4	対応刷数	4	から	7			
5	対応刷数	5	から	7			
					それ以降	現在把握している訂正情報はございません	

刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お手持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお手持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
3	2	右段 3行目	学校保健法, …	学校保健 安全 法, …
3	14	上部 POINT	②学校保健法では…	②学校保健 安全 法では…
3	14	右段 下から 2行目	(2) 学校保健法	(2) 学校保健 安全 法
3	15	左段 1～6行目	全体を右記のように修正	学校における児童生徒等及び職員の健康の保持増進を図るため, 学校における保健管理に関し必要な事項を定めるとともに, 学校における教育活動が安全な環境において実施され, 児童生徒等の安全の確保が図られるよう, 学校における安全管理に関し必要な事項を定め, もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。なお, ここで児童生徒等とは, 学校に在学する幼児, 児童, 生徒又は学生をいう。学校保健安全法の所管は, 文部科学省である。
3	15	左段 下から 10行目	3) 臨時環境衛生検査: 机, いす, コンピュータ等, 新たな学校用備品の購入, また新築, 改築, 改修等必要が…	3) 臨時環境衛生検査: 新築, 改築, 改修等必要が…
3	15	右段 下から 4行目	基準規則 が定められており, この規則においても, 建築物衛生法と同様に, 事務室の空気環境や照度の基準が示されている (3章□参照)。	基準規則 が定められている (3章□参照)。
3	15	○×問題	Q2 学校保健法に基づく…	Q2 学校保健 安全 法に基づく…
3	15	○×問題	Q3 学校保健法における…	Q3 学校保健 安全 法における…
3	25	左段 上から 6行目	…学校保健法の…	…学校保健 安全 法の…
3	52	右段 1行目	事務所における歩行距離は, 50m と	事務所における歩行距離は, 50m 以内 と
1	54	下から 2行目	[解答] 1-○ 2-○ 3-○ 4-× 5-○	[解答] 1-○ 2-○ 3-○ 4-○ 5-×
1	67	左段 下から 5行目	ここで, $1 \text{ met} = 58.2 \text{ W/m}^2$ である。	ここで, いす座安静時の代謝量は 58.2 W/m^2 である。

1	122	表 1.1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>記号</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱量仕事電力量</td> <td>ΣH</td> <td>J(ジュール)</td> </tr> <tr> <td>電力熱流</td> <td>H</td> <td>W(ワット)</td> </tr> <tr> <td>熱伝導率</td> <td>λ</td> <td>W/(m・K)</td> </tr> <tr> <td>表面熱伝導率</td> <td>α</td> <td>W/(m²・K)</td> </tr> <tr> <td>熱貫流率</td> <td>K</td> <td>W/(m²・K)</td> </tr> <tr> <td>比熱</td> <td>C</td> <td>J/(kg・K)</td> </tr> <tr> <td>エンタルピー</td> <td>i</td> <td>J/kg</td> </tr> </tbody> </table>	項目	記号	単位	熱量仕事電力量	ΣH	J(ジュール)	電力熱流	H	W(ワット)	熱伝導率	λ	W/(m・K)	表面熱伝導率	α	W/(m ² ・K)	熱貫流率	K	W/(m ² ・K)	比熱	C	J/(kg・K)	エンタルピー	i	J/kg	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>記号</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熱量仕事電力量</td> <td>ΣH</td> <td>J(ジュール)</td> </tr> <tr> <td>電力熱流</td> <td>H</td> <td>W(ワット)</td> </tr> <tr> <td>熱伝導率</td> <td>λ</td> <td>W/(m・K)</td> </tr> <tr> <td>表面熱伝達率</td> <td>α</td> <td>W/(m²・K)</td> </tr> <tr> <td>熱貫流率</td> <td>K</td> <td>W/(m²・K)</td> </tr> <tr> <td>比熱</td> <td>C</td> <td>J/(kg・K)</td> </tr> <tr> <td>エンタルピー</td> <td>i</td> <td>J/kg</td> </tr> </tbody> </table>	項目	記号	単位	熱量仕事電力量	ΣH	J(ジュール)	電力熱流	H	W(ワット)	熱伝導率	λ	W/(m・K)	表面熱伝達率	α	W/(m ² ・K)	熱貫流率	K	W/(m ² ・K)	比熱	C	J/(kg・K)	エンタルピー	i	J/kg
項目	記号	単位																																																		
熱量仕事電力量	ΣH	J(ジュール)																																																		
電力熱流	H	W(ワット)																																																		
熱伝導率	λ	W/(m・K)																																																		
表面熱伝導率	α	W/(m ² ・K)																																																		
熱貫流率	K	W/(m ² ・K)																																																		
比熱	C	J/(kg・K)																																																		
エンタルピー	i	J/kg																																																		
項目	記号	単位																																																		
熱量仕事電力量	ΣH	J(ジュール)																																																		
電力熱流	H	W(ワット)																																																		
熱伝導率	λ	W/(m・K)																																																		
表面熱伝達率	α	W/(m ² ・K)																																																		
熱貫流率	K	W/(m ² ・K)																																																		
比熱	C	J/(kg・K)																																																		
エンタルピー	i	J/kg																																																		
2	159	右段 16行目	有害ガス場合は…	有害ガスの場合は…																																																
2	196	右段 下から 8行目	…は管径の2倍以上とする。	…は管径の2倍以上とする。																																																
2	197	左段 3行目	…設置する場には、…	…設置する場合には、…																																																
4	201	左段 下から 2行目	…蒸気圧の差を水中の…	…蒸気圧の差を水柱の…																																																
7	202	左段 5行目	2章 30 参照	3章 30 参照																																																
1	202	左段(1) ③	③ 毎年測定期間内に1回行う水質検査(11項目)	③ 毎年測定期間内に1回行う水質検査(12項目)																																																
1	223	右段 3行目	ノンクログポンプ、ビレードレスポンプ、クロレスポンプなどがある。	ノンクログポンプ、 <u>ブ</u> レードレスポンプ、クロレスポンプなどがある。																																																
1	230	右段(2) ①	① 前処理工程 浄化槽に影響を与える砂やビニール片などのきょう雑物の補足貯留などを行う。	① 前処理工程 浄化槽に影響を与える砂やビニール片などのきょう雑物の <u>捕</u> 捉貯留などを行う。																																																
1	280	右段 下から 4~6行目	③ 溶融固化等による焼却灰・飛灰の処理 ④ 最終処分場からのダスト等の飛散防止	④ 溶融固化等による焼却灰・飛灰の処理 ⑤ 最終処分場からのダスト等の飛散防止																																																

5	279	左段 下から 2行目	…脱水による減量化, <u>混合による均質化</u> , 保管スペースの…	…脱水による減量化, 保管スペースの…
3	316	左段 下から 1行目	学校保健法	学校保健安全法